

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 8月30日 振替休会(9月9日 納涼会)
9月 6日 国際奉仕委員会フォーラム

VOL. 55 No. 7(通算No. 2526)

2017年 8月23日(水) 例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
S A A 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会長挨拶
第7分区クラブ訪問感想 セクレタリー各位



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F
Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL. 55 No. 6 (No. 2525) 8月 9日(水)晴れ (司会 大塚令昌委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎月間に因んで 松坂興一会員増強委員長

ビジター

米山奨学生 バルガス メサ・シャナットさん

先月から特別の授業を受けています。週末も忙しいですが、論文に役立つので頑張ります。



誕生祝

《ご夫人》福田会員 前島会員

諸報告

親睦活動委員会 石塚利明委員長

9月9日(土)納涼会のご案内は、すでに届いていると思います。多くの皆様のご参加お待ちしております。宜しく願い申し上げます。

幹事報告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

理事・役員会報告

1. 九州北部豪雨義援金について
地区より一人1000円の依頼・・・52,000円をワンコインから拋出
クラブとして・・・3クラブへの義援金金額検討
2. 水海道グランドゴルフ大会協賛について・・・5万円
3. 納涼会について(詳細別紙)会費:会員1万円、家族8千円、小中高5千円
4. 会長経験者の集い日程について・・・8月23日(水)午後6時より 糶屋 会費3,000円
5. 友部RCより募金のお願い(沙織さんを救う会)・・・任意
6. 親睦活動委員会より 55周年と忘年会打ち合わせ日程・・・8月30日(水)野村屋
.....承認される.....

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

会長挨拶 石塚克己会長



会員の皆様、こんにちは。8月第2週のご挨拶を申し上げます。米山奨学生のシャナットさん、ようこそお出でくださいました。

暦の上では立秋を過ぎましたが、台風一過の酷暑日になりました。しばらく暑い日が続きそうですが、どうぞご自愛ください。ゴルフに行かれる会員は18番ホールから無事の生還をお祈りしています。(笑)また明後日は常総鬼怒川花火大会です。マス席及び会場でご覧になられる方はどうぞトイレ渋滞に注意してお酒やビールを嗜んでください。数年前、調子込んで飲み続け、その後は真っ青でした。前回は缶ビール1本で我慢しました。

ここ1週間、引き続き青木清人ガバナー補佐とセクレタリーの染谷秀雄さん、前島さんが守谷、龍ヶ崎中央クラブを訪問。また2820地区米山クラブカウンセラー合同セミナーに海老原良夫カウンセラーが出席されました。お疲れさまです。9月第2週もしくは10月の米山月間にてご報告をお願い申し上げます。

また昨晩は内村会員のお父さまの通夜に参列、クラブの代表として指名焼香を受けましたことを報告いたします。ご参列された会員の皆様におかれましても、お疲れさまです。

本日は会員増強委員長の松坂さんから卓話を頂戴いたします。ロータリー歴40年のお立場から、会員増強の歴史やこれからの課題等、お聞きできることを楽しみにしております。

在籍歴に関して水海道クラブには現在、北村仁会員の53年在籍を筆頭に40年以上在籍は鈴木邦彦会員、長塚暁会員、松坂会員、30年以上に小島会員、草間会員、島田会員がいらっしゃいます。ひとえに30年、40年、50年の歳月は大変な重みでもあり、心より敬意を表します。

時おり、水海道ロータリークラブ50周年記念誌の座談会を拝読します。ご存知のように水海道クラブは34名でスタートしました。組織たるもの、とかく離合集散、分裂、消滅の繰り返しをしがちですが、今なお50名の陣容であり続けるということは多くの先人、先輩方のご努力と会員相互の信頼、絆の賜物であると言えます。本日はそうしたクラブ歴史や歩みもお聞きできると思いますので、簡単ではございますが、以上会長挨拶とします。

月間に因んで 会員増強月間の取り組みについて 松坂興一会員



八月はロータリーに於きましては、会員増強月間であります。当委員会と致しましては、会員各位のご理解とご協力を御願い致したく、お話をさせていただきます。

当クラブは現在52名の会員を持って、構成されておりますが、最低55名の会員維持が求められており、尚且つ純増2名新入会員の増加が必要とされております。そこでまずは、新入会員の増強であります。これには全会員の協力が絶対的に必要であり、皆さんが自分の周りを見渡せば、必ずや1~2名の候補者はいる筈と思います。是非ともご推薦を頂きたいと思

ます。

そこで推薦の手順について申し上げたいと思います。

先ず推薦者は、候補者ご本人には何も知らさず、委員会に情報を知らせて頂きたいのです。委員会では情報に基づき、慎重に調査を行なって参ります。その上で改めて推薦者に話を進めて頂くようお願い致します。

過ってご本人に話をしたうえで、途中問題が発生し取り止めに為ったことがあり、推薦者にも候補者にも気まずい事になった事がありました。

こうした事を避けるためにも、慎重を期したいと思います。

とは申せ、余り難しく考えることはございません。完全無欠な人間なぞ御座いません。我々も欠点だらけの集

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

まりなのですから。

だからこそ人間修練の場でもあるロータリークラブの会員なのであります。

唯単に奉仕団体ではなく、人間を磨く場でもあるのです。

是非とも積極的にご推薦ください。

皆さんご承知とも思いますが、当クラブは今から55年前34名の会員を持って発足したわけですが、発足後5年目までは、若干会員数が減りましたが、6年目からは増加に変わり、9年目には40名台に14年目には50名台に到達いたしました。その後22年目から3年間に涉り60名をキープしたことも有りましたが、今日に至るまで、概ね50台を維持いたしております。

もともと発足後40年間ぐらまでは、日本そのものがいけいけドンドンの時代でもあり右肩上がりの一方通行であり、当然とも申せますが、バブル崩壊後の[失われた20年]と言うものは、ロータリーに於いても苦難のときが、今日まで続いておる訳です。

地区を例に取りましても、92～93年に地区分割が行なわれ、栃木・茨城の255地区が2550地区と2820地区に分かれ四代目の木村ガバナ一年度では一時3000名に達した事もありました。

然しながら今年度に至っては、2000名を切る有様です。1000名から減少した状態であります。即ち50名のクラブが、20クラブ消滅したわけです。

この驚くべき状態は当地区ばかりではなく、日本全体いや世界全体の傾向であり、歯止めが掛からぬ状況にあると思われまます。

こうした現状からしても、当クラブが40年間に涉り50名以上の会員を持って、組織されて参りましたことは、地区の変遷・変化の中にあつて、誠に素晴らしいことでもあります。自画自賛しても恥ずかしくないことと思ひます。

ところで当クラブの会員構成に疑問をお持ちの方がいらっしゃると思いますが如何でしょうか？それは女性会員がいらないと言うことです。然しながら決して入会を拒否してはなりません。今年度も拒否いたしませんので、どうぞご推薦頂きたいと思ひます。

つぎに退会防止についてであります。幸いなことに当クラブでは、退会者が大変少ないと言うことです。転勤等による退会はともかく、本当に少ないのです。

クラブの雰囲気が大変良いと言う事も然りながら、推薦者の皆さんが、厳選頂いている事が第一の理由であろうかと思っております。

同時に入会された皆さんが、ロータリーを理解しようとの意欲の現れであると思っております。従いまして新しい会員に対しましては特に、ロータリーの情報を積極的に提供してロータリーについての理解と知識の習得して頂くことが、大切と考えております。こうした点からも、情報委員会の活躍を大いに期待いたしております。

さて私は水海道ロータリークラブに入会して、40年を迎えました。16代目の白井豊栄会長のときであります。白井豊会員のお父上であります。推薦者が武藤会員のお父上武藤正之氏でございました。当時のことを思い出してみますと、ある日武藤さんとクラブ幹事の増田三郎さんが突然尋ねてこられ、推挙があり決定したので、是非入会して欲しいとの事でした。ロータリーにつきましては全く無知でそうした団体があることすら知りませんでした。いろいろ話しをして頂きましたが、理解できぬまま日ごろお世話になっている武藤さんの推薦でもあり、入会させて頂いたわけでもあります。その後は先週の大堀会員の卓話のように、例会に出席しましても顔見知りの方も殆んどおらず、大半が父親の年齢の方たちで水曜日は受難の日でした。そんな私が40年続けてきたのですから、何か素晴らしい事があつたに違ひありません。事実沢山有りました。此の話は長くなりますので、次の機会と致しまして今日までの私の体験からロータリーについて、話をさせて頂きますと、ロータリーとは正に人生の哲学だと思っております。それでは「哲学とは何ぞや？」と問うならば、私なりに[全て物事の真理の探求・究明である]此の程度の理解度であります。ロータリーの二大標語である「超我の奉仕」と「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」此の二つに人生の哲学が言い表せていると、思ふのです。人間一人ひとりを取り上げてみれば、欲求・欲望の塊であり、他人よりより良くありたい、また場合によっては、人を蹴落としても人の上に立ちたい。人より豊かになりたい。等々その欲望は止まる事を知りません。それが

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

人間の本性であり誰であろうとも否定することは、出来ないと思います。

然しながらその一方において、つらい思いをして困っている人をみれば、何とかして助けることが出来ないものかと心を痛み、出来ることがあれば手助けしてあげたいと願う。そして世の為人の為に為りたいと、心の底で思っている、もう一人の自分がいることも確かなのです。これこそ人間としての矛盾なのですが、ロータリーの二大標語こそ、此の矛盾を和らげ解消してくれる、良薬であると思っております。従いまして私にとりましてロータリークラブは誠に変えがたい大切な場であります。皆さんにとっては如何でしょうか。

ご承知のとおり、ロータリーは事業人又は専門的職業人の集りであり、何れも責任ある立場の社会人の団体と言うこととなります。しかも、友情と親睦を第一に、奉仕活動を行なうことを目的として集うわけですから、人間磨かれぬわけがありません。然しながら、当然のように問題のある言動が発生することも、有る筈です。しかし此の事も反面教師として捕らえるならば、多くの教訓を残してくれるものと思います。そして気が付けば、いつの間にか何かが変わった自分を発見することでしょう。それこそが正にロータリーの効用だと思えます。私の体験から申し上げましたが、皆さんも間違いなく実感されるはずと思います。ロータリークラブも今日大きく変わって参りました。増強の手段として何かアイデアが無いものでしょうか。

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
52名	34名	18名	0名	9名	82.69%

ニコニコボックス 大澤 清委員長

入金計 ¥27,000 累計 ¥342,000

誕生祝御礼《ご夫人》福田・前島 各会員

会員増強委員長松坂さん、本日は卓話宜しくお願い致します。 石塚(克)会員

暑さが堪えます。 倉持会員

松坂さん、卓話ご苦労様です。 斎藤会員

猛暑です。お身体ご自愛下さい。 染谷(秀)会員

広島・長崎爆心から72年、心からご冥福をお祈り申し上げます。また、松坂様本日の卓話宜しく願いします。 石井会員

松坂様、卓話宜しく願いします。 大澤会員

その他 石塚(利)会員

先週例会欠席しました。 松崎会員

休みが続きました。 松村会員

例会欠席しました。 大塚会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間



＜ホームページ、リニューアルの主旨・背景＞

「ロータリー文庫HP」は1999年2月に公開され、アクセス数は年々増加し、HPで閲覧できるデジタル化資料は、ホームページ(HP)・データベース(DB)上の蔵書数13,836点の内、約10%の1,334点です。(2011.6.15現在)

日本のロータリークラブ発足90周年、ロータリー文庫の発足40周年を機に「ロータリー文庫HP」がロータリアンにとってより利用しやすくなるよう、検索方法等基礎的な環境を整備し、改良しました。

1. 検索機能の強化

A. 文庫通信に絞って検索可能

1. 検索機能の強化

B. デジタル化された資料に絞って検索可能

2. 新ページの追加

B. 「運営委員会から」

【ロータリー文庫の運営委員会より】
「ロータリー文庫」は1999年2月に「ロータリー文庫」を開設して開設されて以来、運営委員会では毎年定期的に「運営委員会」による資料のデジタル化を進めてまいりました。1999年2月の開設以来、全国に広がるロータリー文庫ホームページが開設されました。全国に広がるロータリー文庫ホームページは、全資料をデータベース化し、今日ではホームページへのアクセス件数は年間40万件に及び、毎年増加の傾向が続いています。

一方、この利用は一次の集約にもなります。ホームページで閲覧できるデジタル化資料は「ロータリー文庫」蔵書の約1割を占めています。日本におけるロータリークラブ発足90周年、ロータリー文庫開設40周年にあたる本年、運営委員会ではホームページの充実と利用の促進を図るべく取り組んでいます。

- 資料のデジタル化のスピードアップと、閲覧資料の増量化
- ロータリー文庫ホームページ、資料検索機能の向上(2011年4月済み)
- ロータリー文庫ホームページの高度利用化が検討・実施

皆様のご協力をお願いいたします。
何卒ご意見、ご要望がございましたら「ロータリー文庫」までご連絡ください。